

体験講座【初めての英会話】を開催しました。

9 月から自主講座として 1 回/月 開催予定

5 月 29 日(木)講師に中山マージョリーさんを迎えて英会話の講座を開きました。

受講生は 10 名、英語から遠ざかってる人が殆どで、単語はなかなか出てこないし、ヒアリングは聞き取れないし頭はパニック。でも殆ど英語で進められた講座は異次元に居るようで、とても刺激的な時間を過ごせました。

9 月から 1 回/月の自主講座を計画していません。受講を希望される人はコミセンまで連絡下さい。

講座日時：第 2 木曜日 9:30~11:30

受講料：1,000 円

講師：中山マージョリーさん

頭の体操に貴方も受講してみませんか！！



消火訓練・一般救急講習を開催しました。

6 月 15 日(日)鷺浦コミセンで消火訓練と AED を使った一般救急講習会を開催しました。

参加者が 9 名と少なく残念でしたが、自分がそういう場に遭遇したとき、役に立てるのではと、とても良い勉強になりました。

- 消火
 - ・火事の早期発見で消火器による消火率は 75%
 - ・消火は足下(火元)を掃くようにかける
 - ・住宅用警報機は台所ではなく寝室に設置(自分の命を守る)

●救急救命(心臓や呼吸の止まった人への処置は 1 分 1 秒を争う)

- ① 倒れた人を見たら意識・呼吸を確認
- ② 意識がなければ至急大声で応援を呼び 119 番通報と AED の手配を依頼
- ③ 呼吸していなければ救急隊が来るまで「胸骨圧迫」をする。AED が届けば装着して AED の指示に従う。

呼吸していない人に、いかに速やかに「胸骨圧迫」をすることが大切かを学びました。



消火訓練



人形を使って胸骨圧迫

第 25 回トライアスロンさぎしま大会 選手参加申し込み締め切る

トライアスロンさぎしま大会の参加者を 4 月 4 日より募集していましたが、6 月 9 日で受付が締め切られました。

今年度応募者は次の通りです。

	定員	応募者数
個人	400 人	535 人
リレー	40 チーム	47 チーム

トライアスロンさぎしま大会は島民が一丸となって行う、あたたかみのある大会として大変好評です。

今年度も皆様のご協力をお願いいたします。

東日本大震災復興支援チャリティー事業 Tシャツを買って震災遺児に愛の手を!

実行委員会では昨年に引き続き、社会貢献の一つとして復興支援チャリティー事業「せとうち舳プロジェクト」を実施しています。

オリジナルのチャリティー T シャツを製作・販売し、その販売収益金全額を東日本大震災遺児支援の「桃・柿育英会」に寄付いたします。ぜひ皆様のご協力をお願いいたします。

- サイズ：S、M、L
- カラー：オレンジ(ジャイアンツカラー)
- 価格 2,000 円
- 取扱 鷺浦コミセン Tel 87-5004

町内グラウンド・ゴルフ大会 成績結果 6月1日(日)開催

向田グラウンド・ゴルフ場

団体

- 1 位 住吉講中 (佐木)
- 2 位 ペガサス (向田)
- 3 位 スイカ (須ノ上)

個人

- 1 位 津田 耕三
- 2 位 西田美智子
- 3 位 山根 重徳

第 29 回尾三地区ゲートボール選手権大会で 須ノ上GB会 優勝!

5 月 23 日(金)三原運動公園で第 29 回尾三地区選手権大会が 32 チームの参加の下に開催され、須ノ上 GB 会がみごと優勝。おめでとうございます!



出場選手

- ・中村時枝
- ・新開サチエ
- ・浜本 節子
- ・中村 玉子
- ・山根 節恵
- ・平木多鶴子
- ・平木 吉一

俳句・短歌

友も老い我も老いたり盆近し
字も乱れ老いを感じる時期見舞

あかんたれ

白ギスに歓声あげる里の海
伸びやかに緑のカーテン立ち上る

ぶんか

巢燕の軒のどびんご唱歌隊
霊峰に駆ける天狗や半夏雨

一草

深夜便六月は二度歌いました
うまいもんだネ歌は生きている

おめでどう富岡製糸場世界遺産

群馬県人いと喜びぬ

D 生

さし木したクジャクサポテン蓄付き
見事に開花深紅の黄芯

整形外科足腰弱った老人等

ヨタヨタ歩きの超満員

牡丹

7 月町内行事予定

- ・ 13 日(日)リフレッシュ瀬戸内(向田海水浴場)
- ・ 13 日(日)第 9 回三原市民グラウンド・ゴルフ大会
- ・ 18 日(金)第 2 回トライアスロン実行委員会
- ・ 26 日(土)和霊石地蔵祭



今回のツアーは、元氣さぎしま協議会物産部会やボランティアガイドの方々と、ふるさとという最前線の食チームが練り上げたもの。驚港でボランティアガイドの皆さんからメッセージボード付きの温かい歓迎を受けたあと、鷺浦



六月十四、十五の両日、東京藝術学舎「ふるさと」という最前線第6期受講生を中心とした約二十五人が佐木島を訪れ、食チームが企画した「ふるさと☆さぎしま交流ツアー」に参加、地元の食材を通して、みなさんとふれあい、今後の取り組みについても話し合いました。



地元の食材を通してふれあい

ふるさと☆さぎしま交流ツアーが開催

コミュニティセンターに移動、島内の方約三十人とともに、具材に地元食材を使った餃子パーティーが始まりました。形は不揃いでも、みんな手で動かしながら餃子を包むうち、

笑いや会話が生まれまじった。タコやひじき、島でとれた野菜などが組み合わされた五種類の餃子はどれも新鮮な味わい。昼食の後は今後の活動の打ち合わせ、夜の懇親会と続きました。

フォトコンテスト開催!

鳥★彩発見フォトコンテスト
in さぎしま

特集号でお知らせしたさぎしまの彩りを再発見するフォトコンテスト。写真の募集が始まりました(8月31日まで)。とっておきの1枚をお寄せください。

<http://furusato-ranger.net/sagishima/>
フェイスブックページでも開催中
【さぎしまフォトコンテスト】で検索



翌日は朝五時から「絶景島釣り」と題して沖釣り、浜で波の音と風を受けながら朝ヨガ、自転車での島内めぐりを楽しみました。昼食には物産部会のレシピからなるさぎしま御膳も味わいました。

しまのわ特集号で瀬戸内しまのわ2014の開催県は広島・愛媛の誤りでした。お詫びして訂正します。
この欄のお問い合わせは東京藝術学舎・ふるさとという最前線第6期生(戸村 080-8050-7535)まで

温故知新

先人の足跡を尋ね、地域を再確認することは、私達の心に豊かさを与えてくれます。

広島県重要文化財(昭和50年)

磨崖和霊石地蔵

向田港に西方を向いて鎮座する磨崖和霊石地蔵は、満潮になると肩まで沈み、干潮になると全身が現れるという珍しい地蔵像です。



磨崖和霊石地蔵

鎌倉時代の後期、末法思想の流布する世相の中、正安2年(一三〇〇)「お地藏さまの大神通力をもって諸々の悪い境遇に落ちることのないように」とお地藏さまに願いを託し、平茂盛(平茂遠ともいわれています)なる人物が願主となり、仏師念心によって花崗岩の巨岩に舟形の輪郭を彫り、その中に七弁の蓮華座の上に座した地蔵が彫られています。地蔵の頭部のうしろには円光背を浮き彫りにし、右手には錫杖をもち、左手には宝珠をのせています。地蔵の左右には三茎華瓶紋を浮き彫りにし、その周辺に願文などが刻まれています。

東西南北一町四方に於いて
永久に殺生禁断の地に致します。
現在未来の人々
今悟れば懇ろに、地蔵尊にお願いいたします。

地蔵尊の大神通力をもって、
諸々の悪い境涯に落ちないようにして
下さい。

積尊圓寂二二五一年に当たる
正安二年(一三〇〇年)
平茂盛を大願主として
幹縁道俗七〇余人の発願により
仏師念心が刻んだ。



満潮時の磨崖和霊石地蔵

協力：山下博巳氏